

平成30年度 学校教育自己診断 アンケート 保護者 自由記述及び

設備	<p>校舎を補修してほしい。 掃除が行き届いていない。 食堂をリニューアルしてメニューももう少し増やしてほしい。 トイレをもう少しきれいにして欲しい。 体育館2F入口又は体育館で活動後すぐに水分補給できる給水器がほしい。 エアコンの稼働についてもう少し柔軟に対応して欲しい。 学校のトイレの和式率が高い。少しずつでも洋式を増やしてほしい。 更衣所の机が少なく、ほこりが多い。 校舎も老朽化しているようなので、自然災害が多かった今年は少し気になった。</p>	<p>校舎の耐震工事は完了しており安全性において他の府立高校に比べて遜色はございません。トイレの設備更新に関しては府が予算化しており、本校でも今年度一部のトイレで工事が予定されていましたが、台風や地震による被災施設の復旧が優先されるため次年度以降の着工になる恐れもあります。清掃の頻度を上げる等の工夫により少しでも改善を図ってまいります。食堂の環境整備や給水器等の増設、エアコンの稼働条件についてもご指摘を踏まえ検討を進めてまいります。</p>
学校行事	<p>体育祭の応援に団員以外も参加させてほしい。 最後の体育祭が延期されたので、見に行けなかったのが残念。 行事の運営・進行の手際がよくない。 部活動時間〇月は何時に下校、テスト1週間前で部活動は〇〇部以外は活動禁止中です等HPに表示してもらいたい。 部活が8月末まで活動して、文化祭等行事の用意をすることが多く、受験勉強に専念させてくれない。 部活動にはきちんと指導、監督のできる顧問をつけてほしい。</p>	<p>体育大会については生徒の自主性や共創する力を引き出すために教員と生徒の実行委員会が早くから組織され協議を重ねながら企画運営しております。当日の運営については天候に左右される側面はありますが、スムーズに意思決定を図り保護者の方に連絡できるよう努めてまいります。部活動については国の指針に即して適切な休養期間を設定し学業等とも両立できるよう改善を進めているところです。人事面の制約もあり顧問が技術指導できるクラブばかりではありませんが安全管理にはどの顧問も留意しておりますのでご理解をお願いいたします。</p>
学校運営	<p>メール配信が遅く、不安に感じる。 HPに行事予定を掲載してほしい。 災害時に生徒のことより学校都合を優先してばかりで非常におそまつな対応だった。 事務室の職員の方には親切な対応をしていただき、感謝しております。ありがとうございました。 ホームページの更新が少ない。 非常災害時の休校や始業時間の判断・連絡が遅い。 遠方から通う生徒への配慮がほしい。 子供が自分で決めて入った学校なので、とても満足しています。入学させて良かったと思いますが、本人のやる気が全くなく残念。他の生徒の真面目さ、先生の熱心さは本当にありがたいと思っている。 明らかに聞こえているはずなのに先生方が挨拶を返してくれない時がある。 PTAとの交流を積極的に行い、保護者の意見を引き出してほしい。PTAと学校側が反発し合っているように見える。生徒にとって何がベストかを重視し、もっと協力し合うべき。 自然災害の対応について生徒手帳にも明記して欲しい。 家にはパソコンもスマホもなく学校の情報を得ることができない。 ホームページがとても見にくいのでわかりやすくしてほしい。</p>	<p>PTA関係の保護者の方々から貴重なご意見を頂戴し、非常にありがたく感謝申し上げます。ホームページやメルマガについては更新頻度やスマホ画面対応、送信速度等についてのご指摘を受けとめ、外部業者への委託も含め改善を進めているところです。保護者の皆様には資金面も含めお世話になりますが、お力添えいただきますようお願いいたします。 また昨年度の災害時の休校等の判断や連絡等に行き届かない面が多々ありましたことをお詫びするとともに、今年度は対応方針を明確にし、しっかりと皆様に周知できるよう努めてまいります。 本校は立地条件に恵まれているため、近年通学区域が南北に広がり、保護者も生徒も様々な思いで本校を選んでいただき通学していただいています。お一人おひとりの感じ方考え方は異なっていますが、本校で送る3年間の高校生活を少しでも実りあるものしたいという点では違いはございません。違いを受け止め尊重しながらも公平公正に教職員が保護者生徒の方々と接し、対応していけるよう心掛けるとともに、決して誤解を招くことがないよう教職員の言動には十分に留意して指導してまいります。特にPTA役員や委員の方々とは学校側が十分に意思疎通を図り、よりよい学校づくりのために協力し合える関係の構築に努めてまいります。</p>
生徒指導	<p>先生方のご指導は、非常に管理的だと感じる事が多くある。 注意や指摘の言葉はあっても、褒めたり、励ましの言葉がないのでやる気が出ない。 協力的な先生と非協力的な先生がいるので困る。 す。 相手を傷つける発言がないようにご指導を。 生徒の自信、やる気を増進させる指導を心掛けて頂きたい。 夏休みや土日の部活の時に制服を着るとい指導は無駄ではないですか？ 本人はとも学校が楽しいようで困ったことがあれば友達や先輩等に相談し、安心して生活がすごせているようです。ありがとうございます。 携帯電話を授業中にならしたら取り上げという指導は疑問。 懇談や行事で学校に行くたびに思うのが、生徒達が全くあいさつしないこと。</p>	<p>教職員の性格や特長も生徒と同様一人一人異なっております。そのため結果的に同じ内容の指導をしていとしても、教職員によってその指導の際の言動が響く生徒、まったく響かない生徒に分かれてしまう場合もあります。但しどの教職員も目ざしていることは一つ。それは安全で安心な学校生活を送れるように指導するということです。授業を中心とした学業にプラスにならないことにはできる限り意識を向けなくてもすむような学校生活を確保していきたいと考えております。できるだけ多くの生徒の心に響く指導や支援ができるよう教職員が言動に注意を払い、指導力豊かな仲間から学び、生徒の自律や生活改善の意欲を引き出せるよう努めてまいります。どうぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
進路指導	<p>成績UPや資格等の取得にも力を入れて欲しい。 大学についてどのように対策するべきか、どの大学を目指すべきか、もっと詳しく導いてあげてほしい。 進路について具体的に子供に指導されていること等教えて頂きたいです。 進路について詳しく知りたいが、どうしていいのかわからない。</p>	<p>保護者向けの進路説明会や進路便りで、本校の進路指導の内容についてはお知らせしております。1年生からは「総合探究」という科目の中でも自らの生き方や将来について様々な資料や議論、体験を通して研究してまいります。進路指導室には常駐のスタッフもいるので昼休みや放課後等に積極的に進路相談に行くようお願いいたします。</p>
学習指導	<p>授業であまり理解できていない生徒に放課後分かるまで指導してほしい。 授業中に先生の声が聞こえづらかったり理解できなかったりがあるようです。 年配の先生が多く活気がない。授業にも創意工夫をして欲しい。若い先生も採用して欲しい。 教師によって分かりやすい人もいれば、生徒に伝わっていない人もいるのをもっと改善するべきだ。 科目によっては宿題の量が多すぎ。土日もクラブで毎日宿題に追われて睡眠時間を削っている。 通学のカバンが重すぎ。あまり使わない教材は学校に置けるようにしてほしい。 学校の授業内容と大学入試とのギャップを感じる。受験に対して不安である。 毎日持っていく荷物が多すぎるので荷物が置ける個人用ロッカーがあれば良いと思う。 大学受験に向けて文系と理系クラスに分かれているのだから、それぞれにあった授業やテスト内容の方が良いと思います。 教科担任によって授業がわかりづらいという話を子どもがよくしているので、改善をお願いしたい。 夏休みの自習のための教室開放はとても良かった。 授業がうるさくて進まないのが困ります。理系・文系・総合を混ぜたクラスにして、どのクラスも同じレベルにすべき。 阿倍高塾が思っていたほどの成果を感じない。もの足りなさを感じる。</p>	<p>本校ではまず家庭学習の質と量が重要と考えております。平日の家庭学習時間として最低でも学年×1時間は、予復習に必要です。もちろん考査前にはさらに増やす必要があります。遠方から通うお子様には負担になりますが、そのためには教科書類の持ち帰りは必要です。また何をどこまで勉強したらいいのか判断し難い生徒も少なくないので最低限の学習内容の目安として各科目の宿題を定期的に課しております。家庭学習の一助として「阿倍高塾」を開設し、受験勉強の先取り学習も含めて、意識付には役立っております。但し何のために学ぶかという目的意識が希薄な生徒には効果が上がらないので、できるだけ早い段階で卒業後のゴールとそのプロセスを個々の生徒に考えさせるよう、進路HRや総合探究に力を入れてまいります。 教員の授業力向上については、府教育センターと連携し昨年度から、主体的に対話的に生徒が互いに意見交換し学び合えるような授業づくりに向けて、経験年数の短い教員が主導し学校全体で研鑽に努めているところです。ご指摘にもあるように授業力の全般的な向上は本校にとっても大きな課題と受け止めております。今後とも授業見学等におきまして忌憚のないご意見をお寄せ下さるようお願いいたします。</p>